

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年01月21日

計画の名称	つくばみらい市都市公園施設長寿命化計画											
計画の期間	令和06年度～令和06年度(1年間)											重点配分対象の該当 <input checked="" type="checkbox"/>
交付対象	つくばみらい市											
計画の目標	市内の都市公園施設の長寿命化計画を策定し、施設の老朽化等に対する安全性の確保と機能保全を図りつつ、ライフサイクルコストの低減を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	19	A	19	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R6当初			R6末			
1	市内の都市公園（21公園）について健全度調査を実施し、長寿命化計画を策定することで、計画に基づいた維持管理を行う都市公園の割合を100%にする。 公園施設長寿命化計画を策定した公園数とその割合 公園施設長寿命化計画策定公園数 ÷ 公園施設長寿命化計画策定予定公園数 × 100		0%	%			100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

つくばみらい市都市建設部都市計画課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

つくばみらい市ホームページにおいて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

長寿命化計画を策定したことにより、市内全ての都市公園における施設の改築等の対策が必要な施設が明らかになり、老朽化等に対する安全対策とライフサイクルコストの縮減を図ることが可能となった。また、今後の長寿命化対策の着手計画を定めることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

長寿命化計画に基づき、計画的に老朽化した公園施設の改築、更新等を行い、ライフサイクルコストの縮減に努める。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	